

【連絡先】

日本共産党県央地区委員会

厚木市元町6 - 18



県央地区各自治体独自の新型コロナウイルス感染症対策

2020年6月19日現在

6月議会で追加補正予算が提案(採択)されましたのでお知らせします。なお、5月の臨時議会で予算計上された施策及び、6月議会に計上された施策を掲載しています。(詳しい内容は党議員にお聞きください)

赤字: 6月議会での追加予算

黒字: 5月臨時議会(1次分・2次分)での予算計上

予算計上された施策	平塚市	厚木市	秦野市	伊勢原市	愛川町	大磯町	二宮町	清川村
一次予算 (5月10日までの公表分)	12億 5000万円	11億円	1億 3500万円	9000万円	2億 4000万円	8637万円	1億 5000万円	690万円
二次予算 (5月27日までの公表分)		3億 8500万円	5億 350万円					5140万円
6月議会での追加予算		4000万円		2億 4400万円		308万円	375万円	
合計額	12億 5000万円	15億 2500万円	6億 3850万円	3億 3400万円	2億 4000万円	8945万円	1億 5375万円	5830万円
子育て・高齢者支援	保育所 副食費補助	9月迄無償						12月迄無償
	小・中学校 給食費補助	9月迄無償						12月迄無償
	給食費相当額を支給 (生活が大変な世帯)		1万円			1万円		
	ひとり親家庭等応援給付金	3万円			4万円	2万円	3万円	3万円
	通学バス代全額補助 (高校1年から大学4年生)							12月まで
	特定給付金支給対象外の新生児に10万円支給							
	学生就労等補助 (市内在住、一人暮らし学生)		5万円					
	放課後児童クラブ(学童)の保育料負担							
	0~2歳児の保育料一部支援							
	休校に伴うファミリーサポートセンター利用に助成							
	待機児童対策放課後児童クラブ施設運営費補助							
	放課後デイサービスの利用拡大分への補助							
	地域児童クラブ緊急運営費補助							
	乳幼児健診を医療機関で個別に受診可							
	小・中学校・幼稚園に製氷機配備							
	児童生徒への教材郵送で学習支援							
	児童生徒への健康確認の為、携帯電話の確保							
	ICT活用で学習支援							
	スクールカウンセラーによる心のケア							
	小中学生にメッセージ付き花を贈る							
高齢者見守り支援								
1人暮らし高齢者マスク配布								
敬老事業の拡充								
暮らし・経営を支える	中小企業等事業者交付金							一律30万円
	中小企業経営支援				20%~50%未満 減に10万円	30%減に 20万円		国県非該当に 20万円
	小規模事業所への家賃補助	上限30万円	上限60万円				上限30万円	上限20万円
	休業・時間短縮協力金		上乗せ 20万円	上乗せ 10万円	上乗せ 10万円		上乗せ 10万円	県非該当に 10万円
	宅配・テイクアウト事業経費補助			15万円				10万円
	雇用調整金助成申請に社労士などに手続きを依頼			10万円上限				
	上(下)水道料金の減額							30%減額
	学校給食の臨時休校対策費補助			食材費補助	研修・設備更新 消耗品補助			業者人件費補てん
	住居を失った方が市営住宅に一時的に入居			無料				
	がんばれ商店会応援補助金 (対象は商店)							
	中小企業応援交付金							
	利子補給・信用保証料の補助上限拡大							
	利子補給・信用保証料の補助上限拡大							
	地域活性化事業(きよかわまつり開催)							交付金
	宮ヶ瀬地区観光活性化事業							交付金
体育祭を合同開催 (幼・小・中・地区・宮ヶ瀬)								
マラソン大会の拡充 (参加者に商品券を配布)								

県央地区各自治体独自の新型コロナウイルス感染症対策

2020年6月19日現在

赤字: 6月議会での追加予算

黒字: 5月臨時議会(1次分・2次分)での予算計上

	予算計上された施策	平塚市	厚木市	秦野市	伊勢原市	愛川町	大磯町	二宮町	清川村
暮らし・経営を支える	室内でエクササイズできるように動画配信						リーフ		
	職を失った方を緊急雇用								
	金融総合窓口の相談員増員								
	「総合相談」コールセンターの設置								
	情報発信(多言語情報も集約)								
	プレミアム商品券発行支援								
	観光施設支援金								
	文化芸術動画								
	商店街などの販売促進イベント補助								
	新型コロナウイルス感染症特別貸し付けを受けた事業者に無利子経過後の利子を2分の1補助								
	市内店舗で4名以上で1人当たり4千円以上飲食で1人当たり1000円キャッシュバック								
感染拡大防止策	看護師緊急雇用経費支援								
	医療体制整備(PCR検査)								
	秦野赤十字病院の医療体制整備								
	防災備蓄倉庫にマスクや体温計など物品配備								
	地震等防災対策事業(テント・簡易ベッド等購入)								
	避難所用段ボール仕切り購入								
	消防救急隊(消毒除菌機器・防護服等)								
	医療現場サポート(マスク・防護服・医療機器)						支援金		
	病院感染症対策資器材整備								
	病院職員の感染症手当の増額								
	感染拡大防止交付金(病院・診療所・歯科・調剤薬局)		10万円・30万円						
	介護・保育施設へ感染予防経費助成								
	感染防止に必要な物品追加購入								
	高齢者・障がい者施設へマスクや手袋支給								
	保育所・こども園などにマスクなど物品購入費補助								
	保育園に物品購入費支給							一律50万円	
	学校(マスク・アルコール消毒液・体温計等)							非接触型 体温計	
	教育関係施設(消毒液・体温計等)								
	小中学校感染症対策・学習保障等事業費					100・150・200 万円			
	公共施設(マスク配布)								
	学童保育(マスク・アルコール消毒液・体温計)								
	公共交通事業者(鉄道・バス・タクシー)へマスク支給								
	公民館等で除菌水配布								
次亜塩素酸水生成器を購入(学校等に設置)									
次亜塩素酸水噴霧器を購入(保育所等に設置)									
休日・夜間急患診療所へ空気清浄除菌装置等									
母子保健事業における感染防止									
地域活動支援センターへの障がい者受け入れ強化									
市民の来庁削減の為、郵送手続き拡充									

日本共産党 県央議員の6月議会一般質問 (新型コロナ関係)

清川 藤田議員: コロナ対策として全村民に3万円の給付を求めた。村長は状況を見て判断すると答弁。
伊勢原 川添議員: 教職員の負担軽減や感染リスク低減の為、トイレ等の掃除の委託を求めた。教育長から検討するとの答弁あり。
平塚 石田議員: 売り上げが30%減の業者への支援や市内在住の大学生への支援、避難所に段ボールベッドや災害用トイレの配置、教師や福祉関係者へのPCR検査を!と求めた。
厚木 栗山議員: 広く迅速に広報する手段として、ゴミ集積所の活用を提案。感染症対策を入れた避難所運営マニュアルの早急な見直しを求めた。
二宮 渡辺議員: コロナ対策の町支出は1,100万円程度。予備費6,100万円は、国保傷病手当対象の拡大や事業者への家賃補助、第2波の備えとして、ライフラインを守る人材確保に。また、避難所配置・運営計画の見直しを求めた。町は「1人当たりの面積を増やす為の教室利用、段ボールのパーティションやベッドの導入を進める。」と答弁。
大磯 鈴木議員: 避難所開設のコロナ対応として、相談会を開き役に立つ防災・行政ナビの普及を求めた。また、新型コロナ危機に対し、諸計画や事業の執行を整理する必要性について質問。